

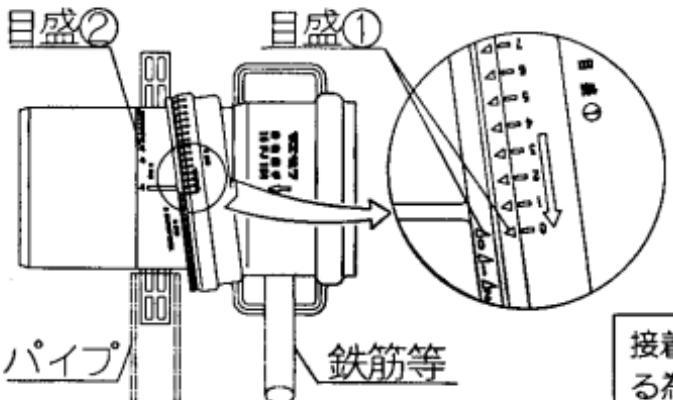
マエサワ 自在継手施工要領

本管用

段差無

上流側と下流側を回転させ同目盛①を合わせると $0^\circ \sim 15^\circ$ の範囲で曲がり角度を調整出来ます。（合わせた目盛①が曲がり角度・目盛角度の頂点目盛②は目盛①の 90° 回転位置を示し、水平角度調整時の頂点位置となります。）

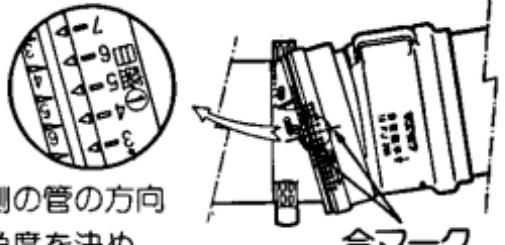
回転しにくい場合は取手及び突起部に鉄筋・パイプ（VP-50）等を差込み回転させます。



施工要領

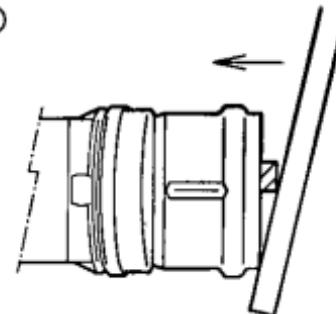
仮置きして角度を決める。

ゴム輪を外して仮置きし、上流側の管の方向及び勾配を確認し、自在継手の角度を決め、自在継手の上・下流側の管頂部（目盛一致部）に合マークを付けます。



接合する。

自在継手をストレートに戻し、ゴム輪を正しく装着しゴム輪表面及び差し口面取部にゴム輪接合用滑剤を塗布し接合します。



角度を合わせる。

仮置き時の合マークを合わせ、上流側の管の方向と位置を確認し、下流側を接合します。

接着固定接合する時は、曲がり角度により頂点が変化する為、自在継手の角度を合わせてから接着接合します。

